

コロナ禍、葉山町が大型事業延期 生ごみ資源化処理施設含む 4 事業

逗子市の生ごみ分別収集の実施時期にも約 1 年影響



2月2日、山梨町長は、町議会の議員懇談会（構成は町長と全議員）において、葉山町クリーンセンター再整備計画の1年間延期を報告しました。逗子市側には正式な事前調整もなく、市当局も抗議し、急遽各会派に対する説明を行ない対応。

山梨町長はコロナ禍、財政状況等を見極める考えを示し、大型事業（①クリーンセンター整備、②公共下水道、③小中学校の給食センター、④公共施設再整備）の延期を決定。逗子市と葉山町の広域化が遅れることとなりました。



クリーンセンター再整備に
16億円

葉山町クリーンセンターの建屋



植木剪定枝・布団類ストックヤード

逗子市と葉山町の共同処理

開始年度	葉山町	逗子市
2018年(H30)	し尿 浄化槽内泥	可燃ごみ
2020年(R2)		容プラ
2024年(R6)	生ごみ	



2/2 議員懇談会
の提出資料より

葉山町の事業費内訳(国費1/3)

事業名	工事費(税抜き)
解体工事	405,611千円
造成工事	166,470千円
建設工事	870,160千円
仮設工事	6,146千円
合計	1,448,487千円



岩室年治



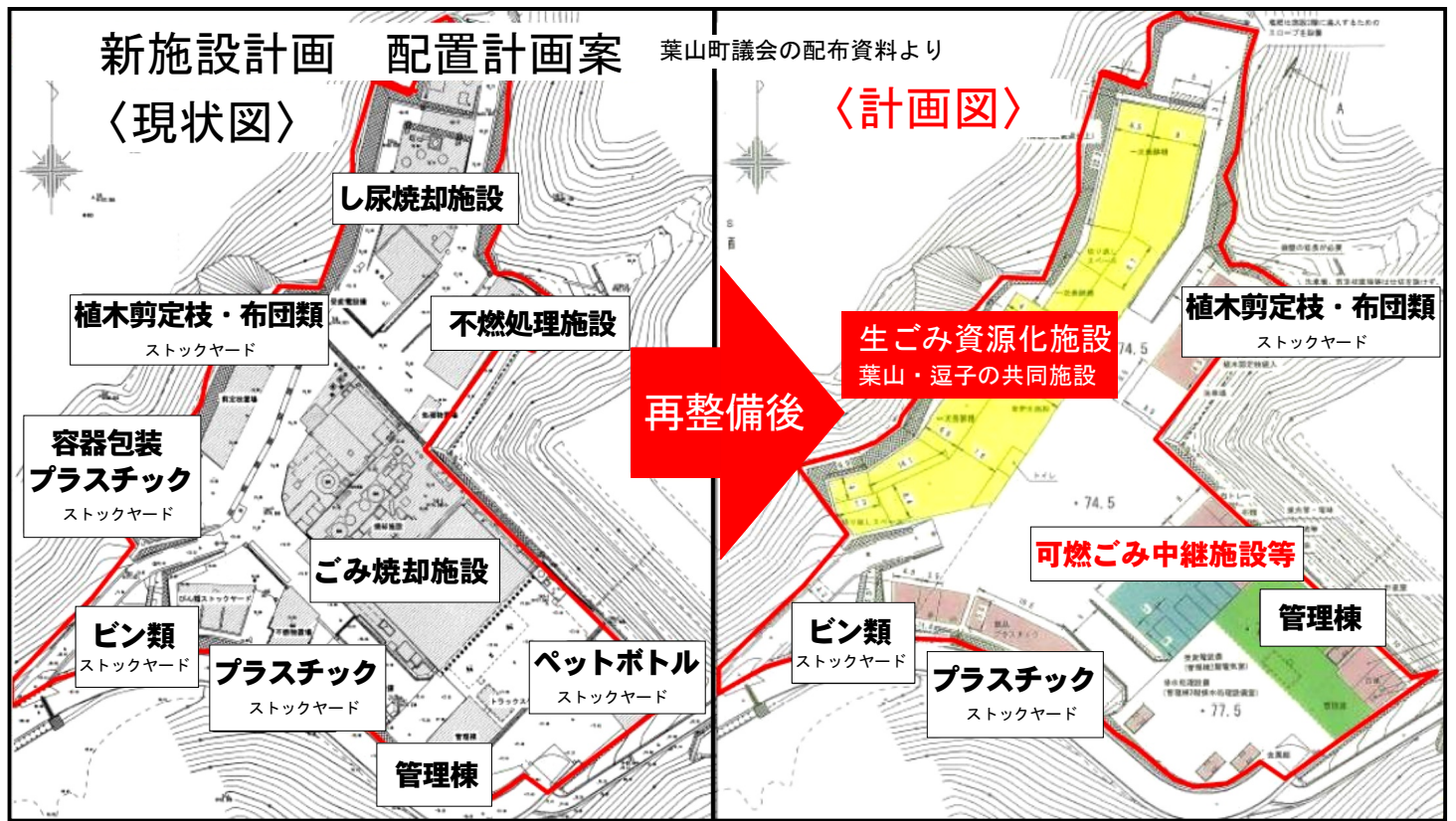
橋爪明子



日本共産党逗子市議団

2021年2月 臨時号③

事務所 沼間2-15-4 871-1321
市役所 873-1111 内線418
岩室自宅 fax 871-7969



生ごみ資源化施設の供用開始は令和6年度の当初から年度末に変更となります。

葉山町	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
解体工事	土壌調査計画 解体基本設計	土壌調査	債務負担行為 設計施工一括 業者の選定	再整備の解体・造成・建設			新施設 供用開始 (逗子生ごみ受入)
建設工事	施設基本計画	造成設計					
手続など				逗子事務委託	生活アセス		

↓計画の1年延期案

葉山町	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
解体工事	土壌調査計画 解体基本設計	土壌調査		債務負担行為 設計施工一括 業者の選定	再整備の解体・造成・建設		
建設工事	施設基本計画	造成設計					
手続など				生活アセス	逗子事務委託		



逗子市
スケジュール

市民説明会
審議会
市議会へ上程
事務委託議案

コロナ禍の財政運営は難しく、広域化に赤信号か？

葉山町は、施設解体と整備にあたり国の交付金を受ける上で、広域化が前提となっています。また、クリーンセンター整備は、町単独事業ではなく、逗子市との協定締結からも進める必要があります。

ところが、今回延期したことで、中止か、再延期もある事を示唆、町議会では財政への懸念、再整備と広域化に疑問がでています。

コロナ感染状況 233人

沼間小の教員1名に陽性が判明。
学校は12日を臨時休業にしました。